

2019年2月8日

各位

三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券株式会社

ケネディクス・オフィス投資法人のグリーンボンドの引受けについて

三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券株式会社（取締役社長 荒木 三郎、以下当社）は、このたび、ケネディクス・オフィス投資法人が発行するグリーンボンド⁽¹⁾（5年債 20億円）の引受けにおいて事務主幹事を務め、本日、同グリーンボンドの条件が決定されましたことをお知らせします。

ケネディクス・オフィス投資法人（以下、本投資法人）は、投資法人債をグリーンボンドとして発行することにより、本投資法人のサステナビリティへの取組みを一層強化すると共に、ESG⁽²⁾投資に積極的な投資家層への投資機会の提供により、国内グリーンボンド市場の発展に寄与することを目的としています。

当社は、金融機関として果たすべき社会的使命を自覚し、持続可能な社会の実現に貢献するための取組みを積極的に推進しており、環境分野においてもグリーンボンドの引受けをはじめ、炭素クレジットやクリーンエネルギービジネスにおけるコンサルティングサービスの提供、社内の省エネ・省資源施策等を実施しています。

2006年に国連責任投資原則（PRI: Principles for Responsible Investment）が制定されて以来、世界の ESG 投資が拡大していることを受けて、資金用途を環境対策事業とするグリーンボンドや社会貢献事業とするソーシャルボンド、両方の特性を有するサステナビリティボンド等の発行は増加傾向にあります。引き続き、当社は、企業・経済の成長と社会・環境との両立の観点から、ESG をテーマとした債券の引受けを一層推進するとともに、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

(本件グリーンボンドの概要)

債	券	名	ケネディクス・オフィス投資法人第10回無担保投資法人債(特定投資法人債間限定同順位特約付)(グリーンボンド)
取	得	格	付 : AA- (JCR)
年		限	限 : 5年(2024年2月15日償還)
発	行	額	額 : 20億円
利		率	率 : 0.390% /年
払	込	期	日 : 2019年2月15日
主	幹	事	事 : 三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社、野村証券株式会社、大和証券株式会社、SMBC日興証券株式会社

- (1) 環境事業に要する資金を調達するために発行する債券。本投資法人債は、国際資本市場協会(International Capital Market Association : ICMA) が定義する「グリーンボンド」の特性に従った債券である旨、第三者機関である Sustainalytics からセカンドパーティ・オピニオンを取得しているほか、株式会社日本格付研究所による「JCR グリーンボンド評価」において、最上位評価となる「Green1」の評価を取得している。
- (2) 環境 (Environment)、社会 (Social)、ガバナンス (Governance) の英語の頭文字を合わせた言葉。

以上